

## 市内の学校ではこんな活用をしています ～大和中学校～



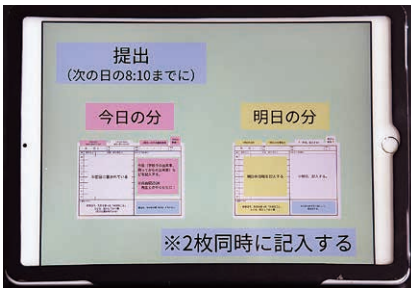
電子黒板で視覚的に説明



タブレット端末を使用した  
グループワーク



電子黒板とタブレット端末で  
情報共有



生活ノートの記入例

### 授業以外の活用

生徒集会や部活動などでタブレット端末を活用しています。また、家に持ち帰り家庭学習で使うほか、生活ノートとしても活用しています。

学校を休んだ時でも、学校からの連絡や学習課題をタブレット端末に送るなどの対応が可能です。デジタル化を進めることで、業務の効率化を図ることができます。

## 先生・生徒に聞いてみました！



大和中学校

伊藤 淳貴 先生、山田 幸平 先生

ICT機器の導入で、生徒間での意見の情報共有を短時間で行えるようになりました。生徒が多様な考えに触れることで、自分の考えを深められ、主体的・対話的な深い学びの実現に繋がっています。また、調べ学習のしやすさ、板書記録での活用などで、学習意欲が高まった生徒も多いです。

今後も各教科の特性に合わせて使用方法・場面を工夫し、生徒にとって最適な学びを実現できるように有効活用していきたいと考えています。



大和中学校3年  
藤島 怜美さん

タブレット端末を使用して感じたのは授業の変化です。例えば総合の時間。職場体験などの学びをタブレット端末にまとめ、学年でプレゼンテーションをしました。将来、人前での自己表現が大事な力になると思うのでとても良い経験になりました。これからタブレット端末を利用した新たな授業が楽しみです。



大和中学校2年  
丸山 友文さん

電子黒板やタブレット端末が導入されてから、授業でアプリを使った問題練習やプレゼンテーションを使った発表ができるようになり、便利になったと感じています。

また、家庭学習では授業時の黒板に書かれた画像を見ながら復習ができ、どこでも勉強できるようになったと感じました。

## 今後の取り組み

令和5年度に、すべての普通教室と必要な特別教室に電子黒板を整備します。夏休み中に整備し、2学期から活用できるように準備を進めています。

ハード面の整備だけでなく、効果的なアプリの導入や先生たちが授業で活用するための研修など、ソフト面の整備や体制の充実も図っていきます。